

四中 図書館だより

本の森から 令和3年 6月号



調布市立第四中学校 学校司書

『現代語で読む 舞姫』

森 鴎外／作 理論社 913 モ



舞台は19世紀の明治中期。物語の主人公・豊太郎はドイツへ留学して、エリスという踊り子と出会います。エリスは父親の葬儀をあげるお金がなく、そんな彼女を豊太郎は助け、二人は仲を深めていきます。当時は国際結婚は反対されていたのですが…。

しばらくエリスと共に過ごしていた豊太郎は、同じく日本から来ていた同僚に密告され職を失ってしまいが、エリスとエリスの母親と3人で暮らし始めます。そんな豊太郎に救いの手を差し伸べる相沢。彼のおかげで仕事を得て、少ない報酬ながら幸せに暮らしていた豊太郎でしたが、相沢に、エリスをあきらめて出世コースにもどるよう言われてしまい…。

一体、豊太郎はどうするのか？ 気になる人は是非読んでみてください!!

紹介者：3年1組 S.M.

『美食探偵』

火坂 雅志／著 講談社 913 ヒ



海水浴場の幽霊、芸妓の水死体、突然死んだ女形歌舞伎役者など、英国帰りの文士、村井弦齋が数々の難事件を解決していきます。奇想天外で難解なトリックや緻密な心情描写も魅力的ですが、この本に出てくる料理も見どころです。鶉(うずら)のローストやピフカツ、牛鍋などの絶品料理は、読んでいてだけで涎(よだれ)が出ます。

また、それだけでなく、これらの料理は家庭用レシピも書かれていますので、ご家庭で作ることもできます。そして村井は、これらの料理からヒントを得て事件を解決していきます。犯人やトリックを予想しながら読むのも楽しいでしょう。是非読んでみてください。

紹介者：3年1組 S.A.

梅雨入りから1週間、曇りや雨の日が多くなってきました。これからは蒸し暑くなり、マスク生活で熱中症になるリスクがさらに高くなってきます。水分補給と、人との距離がとれる場合には少しの時間でもマスクを外して深呼吸などしてみましょう。

今月は読書月間特別号として、学芸委員のおすすめ本を紹介し、学芸委員が書いてくれた紹介カードは四中図書館前に掲示し、紹介本は図書館内に展示しています。ぜひ見に来てください。

『ぼくらの七日間戦争』

宗田 理／著 角川書店 913 ソ

この本は、主人公・菊地英治とその仲間たちが協力して、学校の先生や大人らに反乱を起こす物語です。大人たちにはむかい、そして大人を倒す。今では当然危険なことも主人公たちはします。非常に共感できる人もいれば、それはちょっとやばいでしょ! など、読んでいてハラハラすることばかりです。おもしろいので、ぜひ読んでみてください。



紹介者：3年2組 K.Y.

『カラフル』

森 絵都／著 講談社 913 モ



いろいろな人がいて、いろいろな価値観があって、うまくいかなくても肩の力を抜いて生きていく。

最初はそんな風に思えなかった主人公も、次第に自分の気持ちに気付いていく物語です。ぜひ読んでみてください!

紹介者：3年2組 Y.S.



『Colorful』

森 絵都／著 講談社 913 モ

主人公である真は、生前の罪で輪廻(りんね)サイクルから外されてしまいます。しかし、天使業界の抽選に当たり、自殺を図った少年の体へホームステイするお話です。主人公にもとても共感でき、とても考えさせられる内容です。「Colorful」という題名には、どのようなことが関係しているのか、誰も予想できない展開でとても素敵なお話です。ぜひ読んでみてください。



紹介者：3年3組 Y.N.



『5分後に意外な結末』③白い恐怖

学研教育出版 908 ゴ

少しだけ怖い要素が含まれているが、一つ一つの小さなストーリーを短時間で読むことができ、朝読書の時間などにも最適な本です。この本以外にも『5分後に意外な結末』シリーズがありますので、興味がある人は是非手に取ってみてください。



紹介者：3年3組 C.Y.

『神様のカルテ』

夏川 草介／著 小学館 913 ナ



世界には、病気を持っている人がたくさんいます。その中には、命に関わる重大な病気もあります。そのような病気を治す立場や、病気の人の立場の描写がとても現実的で、実際にこういうことが起こっていると思うと、考えさせられるものがあります。

紹介者：2年1組 M.N.

『団地のコトリ』

八束 澄子／著 ポプラ社 913 ヤ

主人公の山辺美月と親友の愛梨は、同じ団地に住んでいる。この二人が小さい頃からお世話になっている「柴田のじいちゃん」は、美月の家の下の階に住んでいる。一人暮らしだそうだけれど、最近、柴田のじいちゃんの部屋から女性の声がする。それも子どもと大人、2つの声だ。美月は不思議に思った。

月日が経ち、そんな事も忘れかけた美月に知らせが…柴田のじいちゃんが倒れたのだ。二人のことが気になり家を訪ねることに。そこから事態は急変し、大変なことに…。

美月の周りの身に起きる事件に美月は気付くことが出来るのか!? ぜひ読んでみてください。



紹介者：2年1組 K.N.



『放課後の文章教室』

小手鞠 るい／著 偕成社 816 コ

みなさん、文章を作るのは得意ですか? たとえば、本のあらすじを書いていたら、感想を書く場所がなくなってしまふこともありますよね。SNSやおたよりを通して寄せられた、そんな読者の悩みを解決していきます。

著者自身の体験とともに、アドバイスやこつ、何から始めたらよいかなど、最初から最後まで内容がギュッとつまっているの、ぜひ読んでみてください!

紹介者：2年2組 K.H.

『実況解説! インド式算術』

桜井 進／著 PHP研究所 411 サ



インドの生徒は、3ケタ × 3ケタ まで計算できるといいます。たとえば、みなさんは、ゾロ目の 99 × 76 を5秒で計算できますか? それができるのがインド式です。やばい計算を簡単にしたいなら、ぜひ読んでみてください。

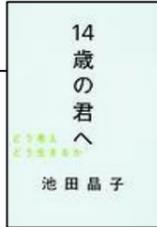
紹介者：2年2組 Y.K.

『14歳の君へ』

池田 晶子／著 毎日新聞社 100 イ

14歳になり、人間関係が難しくなる時期。友だち、個性、性別など16個の項目に分かれていて、14歳にピッタリな哲学の本だ。本当の友だちってなんだろう？ 個性ってなんだろう？ 改めてそう言われると難しいものだ。

この本では、さまざまな疑問が、私たちの年齢に寄り添って書かれているので、とてもわかりやすいです。



紹介者：2年3組 N.R.



『あのこと』

さくら ももこ／著 集英社 914 サ

この本は、あの「ちびまる子ちゃん」の作者である、さくらももこさんが書いた短編エッセイ集です。ところどころにクスツと笑えるポイントが散りばめられていて、読書があまり好きではない人も楽しんで読める一冊だと思います。



紹介者：2年4組 K.H.

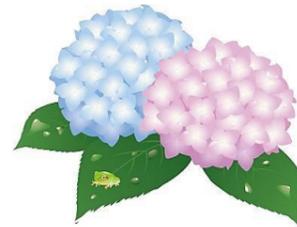


『日本の地形・地質』

北中 康文 ほか／著 文一総合出版 454 ニ

日本の中でもマニアックな地形などを学べます。コロナであまり外に出て旅行ができない中でも、「コロナがおさまったら、ここに行ってみよう」と想像してみるのもいいと思います。

紹介者：1年1組 U.R.



『5分後に意外な結末』

学研教育出版 908 ゴ

短い小説が何個も入っている本なので、少しの時間で軽く読めてとてもオススメです。また、その内容は一つ一つ違い、どの話にもオチがあり、すごく面白いです。空いた時間にパツと読むことができるので、ぜひ読んでみてください。

紹介者：1年1組 K.A.

『死神うどんカフェ1号店』

石川 宏千花／著 講談社 913 イ

2年前に事故にあった主人公、希子(きこ)。たまたま通りかかった変わった名前のカフェ「死神うどんカフェ」に、事故のとき希子を助けてくれて、その後ねたきりだったはずの彼が!?



紹介者：1年2組 W.N.



『なないろレインボウ』

宮下 恵葉／著 ポプラ社 913 ミ

不安だらけで始まった中学校生活。いろはと七海は、話しかけた日から仲良くなり、いつの間にか親友になっていた。しかし、親友だからこそ起こるすれ違い。

お互いを理解しようとする「友情」を描いた物語です。

紹介者：1年2組 I.K.



『泣けるいきもの図鑑』

今泉 忠明／著 学研プラス 480 ナ

さまざまな生き物の生き方や、その中での悲しい生態などを知ることができます。

面白いのも、悲しいのも、意外なものもたくさんあるので、ぜひ読んでみてください。

紹介者：1年3組 K.H.

『だまし絵の描き方入門』

杉原 厚吉／著 誠文堂新光社 725 ス

だまし絵を描いて人を楽しませたり、自分で描いていても楽しいし、おもしろいと思うので、興味がある人は、ぜひ読んでみてください！

不思議な絵が誰でも描けるようになるよ！



紹介者：1年3組 I.A.



『かがみの孤城』

辻村 深月／著 ポプラ社 913 ツ

主人公のころは様々な人と接することで、人との関りの大切さを知ります。内気な性格のころが、友だちを助けようとする姿に、ころの成長へのうれしさを感じたり、勇気をもらえたりします。

何かに挑戦しようと思っている人は、ぜひこの本を読んでみてください!!

紹介者：1年4組 S.A.

『クジラのおなかからプラスチック』

保坂 直紀／著 旬報社 519 ホ

今、世界で話題になっている環境(かんきょう)問題。人間による環境破壊(はかい)も問題になっています。

あまり身近に感じられないことについて、くわしく知ることができます。

紹介者：1年4組 O.R.



『そして誰もいなくなった』

アガサ・クリスティー／著 早川書房 933 ク

少しネタバレになってしまいますが、一つの島に10人の大人たちが集まります。島の中にある館(やかた)にかざってある童話のとおりにながら1人ずつ殺されていきます。

オスメのポイントは、ミステリーなので自分でいろいろなことを考えて想像できることです。



紹介者：2年3組 T.S.



『秘密機関』

アガサ・クリスティー／著 早川書房 933 ク

クリスティーの書いた中でも人気のトミーとタペンスシリーズの1作目。久しぶりに会った幼なじみのトミー、タペンスは、お金をもうけようとしたところ、国家の極秘文書消失事件に巻き込まれてしまいます。

話の展開が気になって一気に読んでしまいます!

紹介者：2年4組 S.I.

